

# 図書館情報技術論

## 図書館業務システムの仕組み1

2014年12月22日

- 図書館業務システムとは
- 図書館業務システムの構成
- 図書館業務システムの導入と移行
- 図書館業務システムの機能
- 図書館業務システムを体験
- まとめ

# 図書館業務システムとは

- 図書館の業務を遂行するためのコンピュータ・システム
- ある業務で発生したデータを別の業務でも利用・・・全業務がつながったトータルシステム
- 導入の目的
  - コストの削減、サービスの迅速化、精度の向上
  - 機械的作業から図書館員を開放
    - ・・・人が担当するサービスの向上
  - 新しいサービスの創出
    - ・・・コンピュータでしかできないサービス

# 図書館業務システムの構成

- ハードウェア

  - サーバ: 情報の蓄積・提供

  - 業務端末: スタッフが業務を行なうパソコン

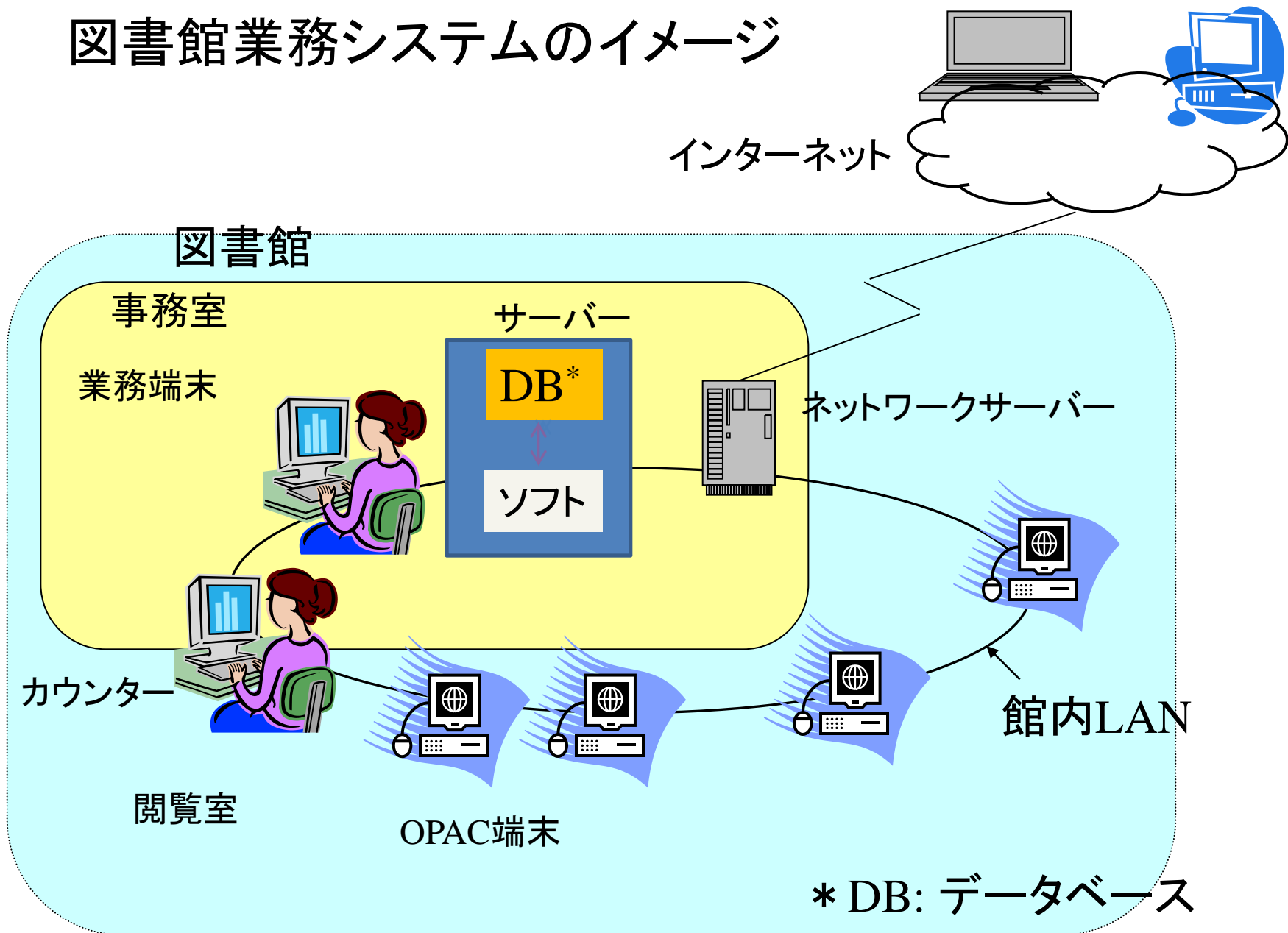
  - OPAC端末: 図書館内で蔵書検索をする

  - LAN: サーバや端末をつなぐ

- ソフトウェア

  - 基本的にはデータベース管理システム(DBMS)

# 図書館業務システムのイメージ



# 図書館業務システムの導入

- 図書館員自身が開発
  - 自分たちの要求通りに作れる
  - 開発要員の確保、プログラムの保守が困難
- オーダーメイド
  - 要求通りに作ってもらえるが、高価
- パッケージ・ソフト
  - 標準的な機能を備えた製品
  - 各メーカーは館種にあわせて開発
  - 各館独自の機能はカスタマイズ

# システムの移行

- 最初に導入したシステムを永久に使い続けるのは不可能
- システムの更新、新しいシステムへのデータの移行が必要
- データの移行には変換が必要な場合もある  
(バージョンアップの場合にはあまり必要ないかも・・・)
- データの喪失などが起こらないように注意が必要

# 図書館業務システムの機能

- 資料の管理

  - 発注・受入：資料を買う、IDをつける

  - 目録管理：資料を整理する

  - 蔵書点検：資料が無くなっていないか確認

- 閲覧管理

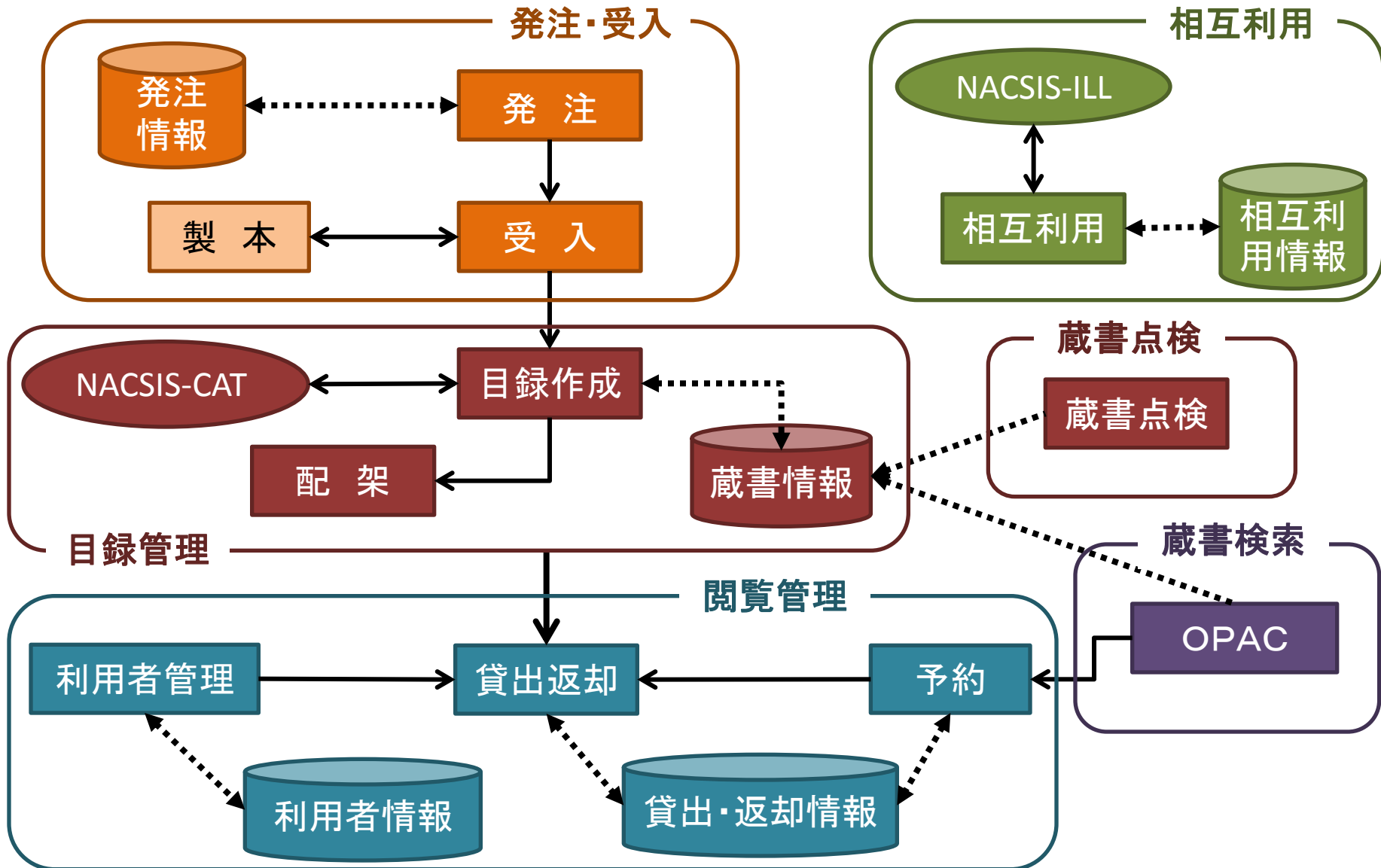
  - 貸出返却・予約・利用者管理

- 相互利用

- 蔵書検索 (OPAC)



# 図書館業務システムの構成



# 使ってみよう図書館業務システム

- Enju

<http://enju.next-l.jp/>

# まとめ

- 図書館業務システムとは、図書館業務を行なうためのトータルシステムのこと
- 貸出、受入・発注、目録、相互利用などの各業務に必要な機能を有している
- ハードウェアとソフトウェアを合わせて導入することが多い
- コンピュータにより新しいサービスが創出されている